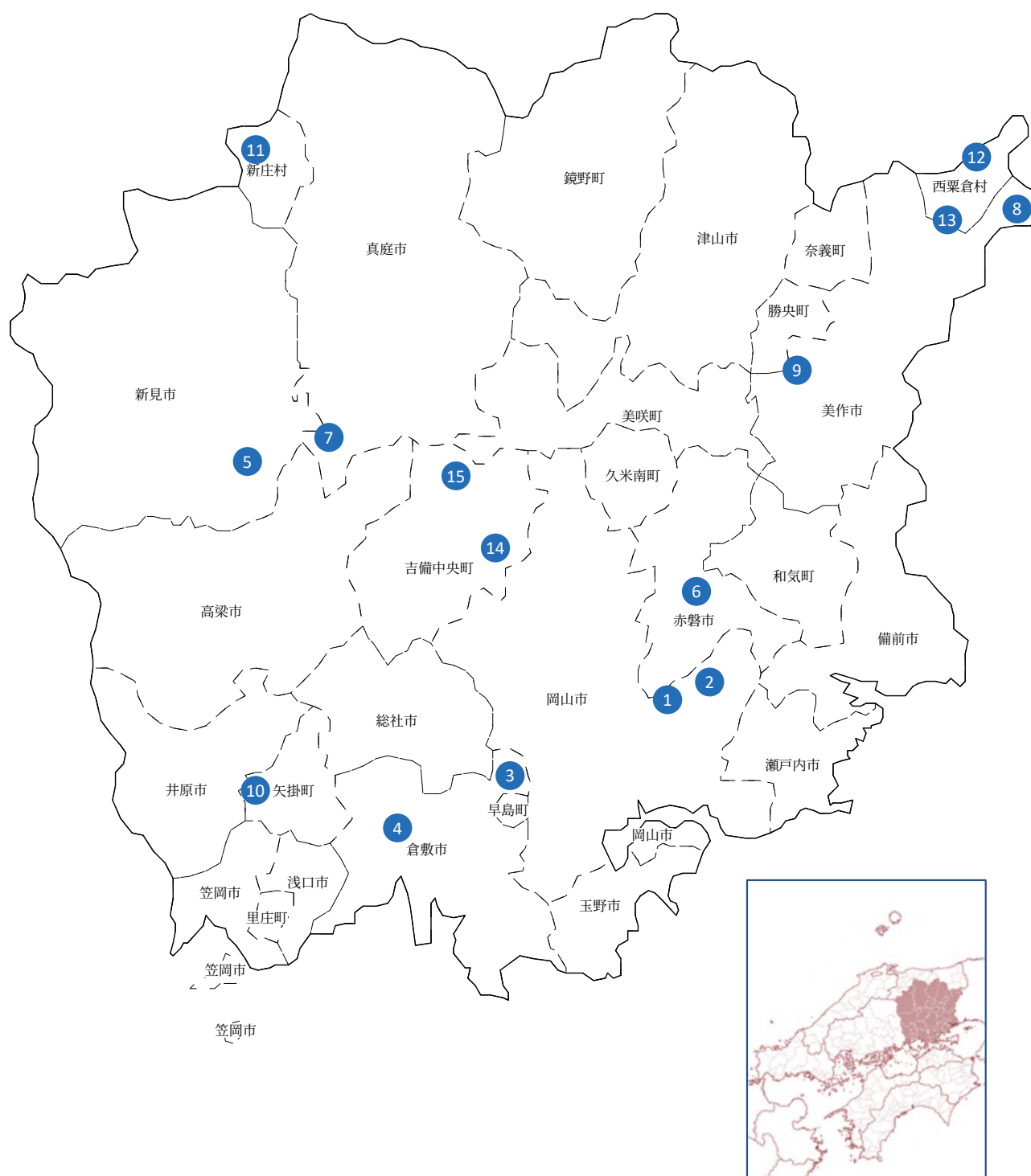


岡山県

ディスカバー農山漁村 むらの宝」第12回選定) 応募団体等 一覧 岡山県)

No	選定 団体等	部門	市町村	団体名/氏名	該当する取組		
①		団体	岡山市	IPU環太平洋大学サステナブルブランドプロジェクト 扇野ゼミ)	ジビエ	地産地消	学生・若者の活躍
②		団体	岡山市	おかき戦隊瀬戸南じゃ〜 岡山県立瀬戸南高等学校)	6次産業化	企業との連携	学生・若者の活躍
③		団体	倉敷市	清心里山教室	地産地消	環境保全・農林水産業・食品産業)	教育機関との連携
④		団体	倉敷市	特定非営利活動法人こうのさと	荒廃農地対策	復興	多様な分野との連携
⑤	地方 奨励賞	団体	新見市	草間カルスト里山の会	農業	6次産業化	地産地消
⑥		団体	赤磐市	AKAIWA農業盛り上げ隊	農業	学生・若者の活躍	関係人口の創出
⑦		団体	真庭市	中津井せんだんの会 遺産保存部	伝統の継承	農村環境・景観保全	多様な分野との連携
⑧	地方 奨励賞	団体	美作市	FARM RESORT あわのわ 東栗倉農泊推進協議会)	農泊	農村文化体験	関係人口の創出
⑨		団体	美作市	美作市農林産物販路開拓会議もち麦部会	農業	輸出	官民共創
⑩	地方 奨励賞	個人	矢掛町	山部 美由紀	6次産業化	伝統の継承	食育・教育
⑪		個人	新庄村	白井崇来人、幸	農業	農泊	環境保全・景観保全
⑫		団体	西栗倉村	大茅地区活性化協議会	棚田保全	教育機関との連携	農村環境・景観保全
⑬		団体	西栗倉村	合同会社セリフ	農業	荒廃農地対策	農福連携
⑭		団体	吉備中央町	JA岡山加茂川ぶどう部会	農業	輸出	移住・定住
⑮		団体	吉備中央町	新山地区活性化推進協議会	高齢者の活躍		

応募団体等所在市町村図（岡山県）



あいぴーゆーかんたいへいようだいがく

I P U環太平洋大学

サステナブルブランドプロジェクト (扇野ゼミ)

地球課題を学びに変える「I P Uジビエ」

概要

- 令和3年に「SDGs」と「ウェルビーイング」を基盤とするサステナブルブランドプロジェクトが設立。この中で、大学周辺で捕獲された野生鳥獣を地域資源として活用する「I P Uジビエ」に取り組む。
- フィールドワークで捕獲・解体を体験するほか、ジビエ料理を開発し、学内カフェやキッチンカーにより地域イベント、オープンキャンパス等で開発したジビエ料理やレザー商品を販売。



捕獲、と殺、解体を現場で体験するフィールドワーク

成果

- 出張販売やイベント出店が、人と人が出会い。交流し、地域の絆が深まる場となり、地域課題の解決と学生の成果につながった。
- キッチンカーによる販売は、限られた時間と人員で効率的かつ正確に提供するための生産性向上トレーニングの場となった。
- テレビ・新聞・WEBで農山漁村における若者参画のモデルとして紹介された。



キッチンカーを活用したジビエの普及促進

〒709-0863 岡山市東区瀬戸町観音寺721 フィロソフィア棟 扇野研究室
090-4808-5181 m.ogino@ipu-japan.ac.jp

関連情報はこちら ▶



せんたいせとなん

おかき戦隊瀬戸南じゃ〜 (岡山県立瀬戸南高等学校)

おかやまけんりつせとみなみこうとうがっこう

技術開発と交流で地域活性化を目指して！

概要

- 地域イベントでカラフルなツナギの「おかき戦隊瀬戸南じゃ〜」が生徒開発の「瀬戸内おかき」を販売するなど、地域特産品のPRに取り組む。
- スマート農機を活用した「多数回中耕除草技術の実用化試験」に地域と連携し取り組み、その研究成果の発表や中学生向けの実演を実施。
- おかやま農業女子のイベントへの参加、農家や製造会社での実習、見学など多様な機関との連携・交流を図る。



地域の販売会で歌を披露



おかやま農業女子との交流



中学生に中耕除草作業を実演

成果

- 同校が開発した商品をヒントに、地元の製菓会社が味噌おかきを開発し、輸出するなど地域企業の新商品開発にも貢献。
- 令和6年「醤油ざらめおかき」を開発。令和7年の創立100周年記念式で披露、販売開始。
- 「R7全国農業高校収穫祭」のチラシやポスター等に、3年生6人がキービジュアルとして掲載。

〒709-0855 岡山市東区瀬戸町沖88
086-952-0831 setomina@pref.okayama.jp

関連情報はこちら ▶



せいしんさとやまきょうしつ

清心里山教室

竹の魅力を再発見！食べて作って遊ぼう

概要

- 毎月、地域の小学生親子を対象に、清心中学校・清心女子高等学校の竹林を活用したイベント「清心・竹ワークショップ」を学校と共同で開催。
- タケノコ掘り、竹細工教室、門松作り、草木染めなど里山環境を活かした体験を提供。ボランティアスタッフとして、地元の中・高・大学生が参加。体験では、竹から箸・皿・コップを手作りしての野外炊事を行い、使用後は竹炭の材料にするなど、資源循環の学びにつなげている。



子どもたちに大人気の竹バームクーヘン

成果

- 年々イベント参加者が増加し、令和6年度の参加者は581名。
- ノコギリで竹を切る、火を焚いて食事を作る体験など、自然での体験が農村振興の維持や環境保全に取り組む理解につながる。
- 参加した小学生親子をサポートする学生の社会貢献や里山の環境整備が進むなど、大きな成果となっている。



竹工作に取り組む参加者



完成した門松

〒701-0115 倉敷市二子1200（清心中学校・清心女子高等学校）
086-462-1661 kuroda@nd-seishin.ac.jp

関連情報ははこちら ▶

とくていひえいりかつどうほうじん
特定非営利活動法人こうのさと

みんなでひろげよう祝福のワ

概要

- 新型コロナ感染拡大で地域コミュニティが縮小する中、令和3年に妊産婦や子育て世代の孤立を防ぐために設立。
- 子どもとお母さんが畑作業を行う「みんなで畑活」を開催。
- 令和5年4月にはオルナティブスクール「竹林のスコレー」を開校。田畑、山林、耕作放棄地を含む約3haのフィールドで、体験重視の「学びの場」を提供。

成果

- 活動開始以来、これまで妊産婦さん865名（令和7年7月現在）に有機栽培野菜をプレゼント。
- 岡山県の支援事業で「倉敷穂井田竹灯籠まつり」を開催。放置竹林の間伐、間伐材から竹灯籠を製作。開催後は竹炭として農地の土壌改良資材に活用するなど循環型社会を実現。
- 平成30年西日本豪雨で耕作放棄地となった田を借り、土砂や瓦礫の撤去、水路の再整備をして復活させ、有機農業で米を栽培。



親子で畑活、夏野菜の鉢上げと植え付け



スクールに通う子どもたちと一緒に田植え



倉敷穂井田竹灯籠まつり

〒713-8112 倉敷市玉島陶2970
080-3873-5523 info@konosato.org

関連情報ははこちら ▶



地方
奨励賞くさま さとやま かい
草間カルスト里山の会

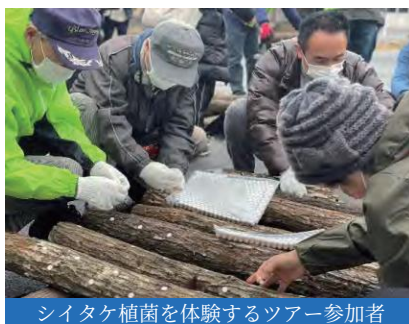
くらしやすい里、ささえ合う里、まごころ豊かな里、草間

概 要

- 令和3年に地域の課題解決を目的に、草間地区の全戸による里山の会を設立。
- 各種イベントに合わせて、地元農産物・加工品の販売を行う里山マルシェを開催。地域の特産品の桃、ぶどうを利用したコンポートを製造。百貨店での販売やふるさと納税の返礼品など、新たな販路を開拓。
- 地元農産物（大根やさつまいも）の収穫体験などの受入や公立大学との交流を通じた新商品を開発。



里山マルシェを手伝う大学生



シタケ植菌を体験するツアー参加者



大学と開発した「そば粉クッキー」

成 果

- 里山マルシェでの地元特産品の提供により、草間地区への観光客が増加。
- 地域の食材を使った「さとやま弁当」や「けんちんそば」は、体験ツアー参加者からも高評価。
- 大学との連携による「そば粉クッキー」の商品化など、地域の活性化に寄与。

〒719-2641 新見市草間7471-1
0867-74-9001 kusa_eco2641@yahoo.co.jp

関連情報はこちら ▶

あ か い わ の う ぎ ょ う も あ たい
AKAIWA農業盛り上げ隊

赤磐を知って・買って・広めて盛り上げて！

概 要

- 新規就農の仲間が集まり、平成30年に情報交換の場として農業盛り上げ隊を立ち上げ。
- 偶数月の第1土曜日に農家の交流と農産物の宣伝を兼ねた、「あかいわマルシェ」を精力的に開催し赤磐産をPR。

成 果

- マルシェの活動を通じ、農業者をはじめ、料理店や子ども食堂など多様なつながりができ、新たな商品開発や販売のきっかけになった。
- PRにより、マルシェを訪れたバイヤーから仕入れの依頼があり、県内外に赤磐産の農作物の販売拡大のきっかけとなった。



マルシェ開催の様子



マルシェで吹奏楽イベントを開催



特産品の桃で商品開発したジャムなど

〒701-2222 赤磐市町苅田324（赤磐市市民活動支援センターどんぶらこ内）
086-956-3710 akaiwakodomo@trad.ocn.ne.jp

なかつい かい いさんほぞんぶ
中津井せんだんの会 遺産保存部

悠久の里中津井地区の遺産整備・保守・伝承・発信

概要

- 佐井田城址で開催の新春ウォーキングは、手作りののぼり旗や甲冑姿で武将や足輕に扮して歩くなど、子供から大人まで楽しめるイベントを開催。
- 登山道や周辺の木々等の環境整備の他、国指定史跡の「大谷古墳」や「定古墳群」付近の清掃作業も実施。また、令和6年度は、「中津井史跡探訪ウォーキング」を開催。

成果

- 地元住民の高齢化により清掃などの活動が難しくなる中、後世に地域の遺産を伝承するため、遺産保存部で環境整備等を継続して行った結果、地域との交流や歴史の発信が促進。



新春の佐井田城址のウォーキング



手作りののぼり旗



中津井史跡探訪のウォーキング

〒716-1421 真庭市下中津井1000
080-1917-8436 mori.ukanya205@gmail.com

関連情報はこちら ▶



地方
奨励賞

ふあーむりぞーと
FARM RESORT あわのわ (東栗倉農泊推進協議会)

岡山のとっぺんで里山の休日を自由自在に楽しむ

概要

- 地元の事業者と連携し、地域資源を活かした様々な体験メニューとグランピングができる一棟貸しの宿を組み合わせた滞在型ツアーを提供。
- 地域全体を体験フィールドとして、魚のつかみ取りや農業体験、たき火をしながら地元食材で作る本格的なBBQなど、利用者が楽しめるメニューを提供。令和6年度から、日常から離れ心身を癒すリトリート体験の開発や絶景の展望台での屋外映画会など、新たな魅力づくりに取り組む。

成果

- 懐かしさや素朴さといった田舎の雰囲気を感じながら、おしゃれさや快適さを備えた施設として若者やファミリー層を中心として宿泊数が増加。
- 民宿、カフェ、農家、川魚養殖業者等が連携し、新たなプログラムや宿泊内容を強化することにより、地域と宿泊者との更なる交流が深まった。



民家貸切でグランピング



地域全体を体験フィールドとして活用



絶景展望台でのアウトドアシネマ鑑賞会

〒707-0401 美作市後山1431-1
090-1181-7851 info@awano-wa.com

関連情報はこちら ▶



みまさかのうりんさんぶつ はんろかいたくかいぎ むぎぶかい
美作市農林産物販路開拓会議 もち麦部会
 もち麦ごはんで人も街も豊かにする！

概要

- 美作市農業政策課は、農家の所得向上や担い手不足解消、市民の健康増進を目的に、平成30年にβ-グルカンが豊富なもち麦の生産と普及を進める「もち麦部会」を設立。
- 令和元年から、高機能もち麦品種「フクミファイバー」の作付けを開始。令和7年から、オリジナル商品「もち麦くんキング」を販売。全国物産フェアや展示商談会へ参加し、新たな販路開拓を推進。
- 令和8年度の輸出開始に向け、輸出の勉強会を開催。



フクミファイバーのもち麦くんキング

成果

- もち麦商品が市民の食卓や学校給食での利用が広がり、特産品として定着。
- 全国規模のECサイトでの販売や関東圏を中心に展開する高齢者施設での利用がスタート。
- 付加価値を高めたもち麦商品の販売により、農家の所得向上を実現。



全国物産フェアの様子

〒707-8501 美作市美来1番地
 0868-72-6694 nogyo@city.mimasaka.lg.jp

関連情報はこちら ▶


**地方
 奨励賞**

やまべ みゆき
山部 美由紀

干柿の可能性は無限大！～地域の伝統の味を未来へ～

概要

- 土井農園の代表として、矢掛町特産の「最上干柿」に取り組む。
- 若年層をターゲットに、干柿の規格外品を活用したオリジナル商品を開発。商談会への参加、研修会での事例発表等を実施。
- 地元小学生へ干柿作り体験授業を行い、干柿の歴史や農業の面白さ等を伝える。
- おかやま農業女子の会長を務め（令和5～6年）、10周年記念イベントの開催など、活動をけん引。



地域全体に広がった父考案の干柿製法



ヒット商品：ほしがきちょこ

成果

- 各種イベントや商談会等に参加し販路を拡大。事業継承時から売上は約5倍。
- 開発した商品が各種の賞を受賞したことにより、干柿の可能性が広がり、購入者も増加。
- 農業女子の取組により、様々な事業者間のつながりが広がる。
- 季節の風物詩として、干柿場の様子が映像やメディアに取り上げられ、地域への訪問者が増加。



地元小学生と干柿作り体験授業

〒714-1227 小田郡矢掛町小田2992
 0866-83-0626 info@doi-nouen.com

関連情報はこちら ▶



うすい たかきーと みゆき
臼井 崇来人、幸

日本で最も美しい村、サルナシ村へようこそ！

概要

- 平成25年にサルナシ畑を譲り受け、栽培を開始。高齢化により管理できない畑や休耕地を活用し、栽培面積を拡大。
- 平成29年に農園カフェをオープンし、サルナシスイーツの開発・提供、イベント出店に取り組む。
- その後、サルナシの減少など厳しい状況の中、平成13年設立の「新庄村サルナシ栽培研究会」の再生のため、令和6年に臼井夫妻が役員に就任し、生産拡大に取り組む。



サルナシ収穫をみんなと

成果

- サルナシ栽培の輪が広がり、研究会の会員は29戸に増加（令和5年19戸）。
- サルナシを使ったサルナシ茶、カステラ、パイ、キッシュなどの新商品を開発し、令和6年度の新作は70商品。
- 令和7年に新庄村で開催された「全国さるなし・こくわサミット」に合わせ、地元の道の駅で全国のサルナシ商品を販売。



サルナシをつかった新商品

〒717-0201 真庭郡新庄村3429-3
090-7906-1157 bosquericofamily@gmail.com

関連情報はこちら ▶



おおがやちくかつせいかきょうぎかい
大茅地区活性化協議会
地域に誇りを持ちいきいきと暮らそう

概要

- 平成27年に「地域に誇りを持ちいきいきと暮らす」ことを目標に協議会を設立。
- 源流の自然を生かし、再び関係人口を生み出す「花と文化のふるさとづくり」として、棚田の法面や畦道に芝桜を植え付けた公園を整備。
- 地域資源を活用し、夏休み親子川イベント、押し花教室、女性部による昼食会、通信制高校の受け入れ等を実施。また、大学生の協力により古文書の漫画化、動画化等を実施。



毎年多くの人が訪れる芝桜公園



令和7年春、休息所前の芝桜誕生



「郷土食」をお年寄りより引き継ぐ

〒707-0501 英田郡西粟倉村大茅867
090-7371-9809 kozai.y.m@gmail.com

関連情報はこちら ▶



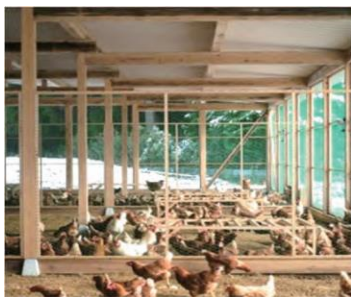
ごうどうかいしゃ

合同会社 セリフ

地域の未利用資源を活用する資源循環型平飼い養鶏

概要

- 令和4年に合同会社を立ち上げ、令和6年より耕作放棄地を再生し養鶏業(鶏舎1棟)を開始。
- 地域の未利用資源となっていた規格外の米や麦、米ぬかを中心に、豆腐工場で発生するオカラなどの廃棄物を餌に活用する資源循環型の有精卵を生産販売。
- 発生する鶏糞を堆肥化し、提携農家が田畑に活用することで有機農業に取り組む。



西粟倉産の間伐材で建てた木造鶏舎



直販店舗での接客の様子



黄身は鮮やかなレモンイエロー

成果

- 令和7年に鶏舎を増築し、飼養羽数は1200羽（令和6年から約2倍）。
- スーパーマーケットや道の駅、有機食料品店、レストランなど全国的な取引となりそのうち、ミシュランガイド掲載の4店舗もある。
- 耕作放棄地を活用した事業モデルの横展開として、他の地区への参入など準備中。

〒707-0506 英田郡西粟倉村知社258番地1
080-6927-1038 hada@serif.ltd

関連情報はHPから ▶



じえい えい おかやまかもがわ

ぶかい

JA岡山加茂川ぶどう部会

大規模な園地整備と手厚い新規就農者支援により早期経営安定に貢献

概要

- 平成17年に「JA岡山加茂川ぶどう部会」を設立し、組織的な出荷に取り組む方針の下、ハイブリッドメガ生産団地を整備。
- 県、町、JA、農業公社が連携し、新規就農者の研修から就農までサポートする体制を整備。
- ぶどうの成園化までの未収入期間において、新規就農者に対し農業公社が保有する成園を5年間貸し出しするなど支援。

成果

- 部会員44名のうち、研修制度を活用した新規就農者が10名。
- 岡山大学との「遅出し出荷技術の研究成果」により、従来の加温栽培とあわせた貯蔵を行うことで7月から12月までの長期間出荷が可能となり、高品質化、安定出荷による所得向上を実現。
- JA岡山との協力の下、岡山市場以外の東京、横浜、大阪等の大市場へ販路を拡大。



ハイブリッドメガ生産団地



ぶどう専用冷蔵庫



新たなデータ管理システムを備えた選果場

〒709-2331 加賀郡吉備中央町下加茂22-1
0867-34-1012 takebe@ja-okayama.or.jp

関連情報こちら ▶



にいやまちくかっせいかすいしんきょうぎかい

新山地区活性化推進協議会

「ほほえみの里」再生！！

概 要

- 平成3年に新山地区の振興と発展を目的に、活力ある住みやすい地域社会の確立と福祉増進を目指し、町の新山地区全員を対象に協議会を立ち上げた（構成員は220名）。
- 活性化活動として、「サロン山の学校」（毎週水曜日）や軽スポーツフェアの開催、各所イベントへの参加。
- 令和元年6月から小さな拠点事業として、「新山ほほえみ笑店」の運営を中心に展開。

成 果

- 公共交通がない中で、高齢化を理由に免許証を返納した人などを対象に、サロンへの参加、診療所、郵便局等への移動に限り無償送迎サービスを行い、地区民から高評価を得ている。
- 食料品、雑貨を中心に地域から小売店がなくなったため開店した「新山ほほえみ笑店」は、高齢者の買物支援に大変役立っている。



利用者の体操風景



自分の好きなものを買う利用者



無償送迎車

〒709-2673 加賀郡吉備中央町尾原508
0867-35-9933 hohoemi@kibi.ne.jp